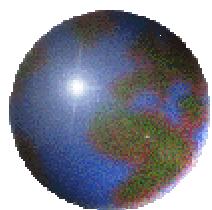
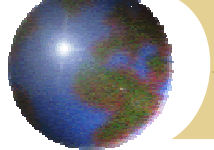


生活個別リハビリテーション



チームワークによる リハビリテーションの実施と成果

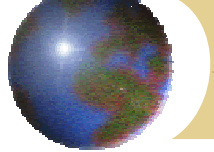
西尾老人保健施設
入所リハビリテーション部



介護保険改正後の 入所リハビリテーション加算

- リハビリテーション・マネジメント加算
 - 週2回以上実施 週7日×25単位の算定

- 短期集中リハビリテーション加算
 - 週3回以上実施 実施回数×60単位の算定



個別リハビリテーション?

入所者一人に週7日(168時間)の内
40分程度のリハビリ実施



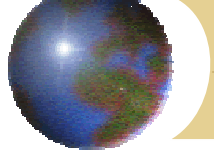
充実したリハビリテーション実施による
生活改善が可能?



生活に根ざした個別リハビリテーションの必要性



多職種協働による
生活個別リハビリテーションの実施



生活個別リハビリテーションの取り組み

療法士が、個別リハビリ実施
生活個別リハビリの書類作成



介護・看護師が
生活個別リハビリを実施

脳活性リハビリテーション

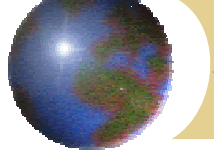
音楽療法 / 回想療法
算数 / 音読

塗り絵 / 貼り絵
習字練習 / 俳句作り

身体機能リハビリテーション

歩行練習 / 運動

可動域運動



事例 1 JNさん (女性77歳)

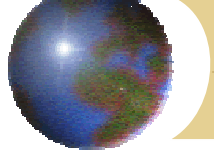
理学療法士

週2回の個別リハビリテーション

- ・ バランス訓練、歩行訓練
- ・ 巧緻性上肢機能訓練
- ・ 脳活性リハビリ

週1回の集団リハビリテーション

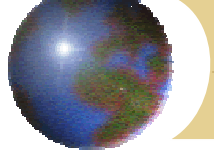
- ・ 上下肢運動
- ・ 脳活性を促す運動



事例 1 JNさん (女性77歳)

● 介護・看護師

- 週1～2回の平行棒内歩行練習
- 週1～2回の計算を始めとする脳活性リハビリ
- 週4～5回の簡単な家事作業



事例 1

入浴日以外の一日の流れ

朝7時から夜7時半まで
12時間半 = 750分



軽作業の合計時間

165分



22%

7時00分

起床

朝食

9時00分

パルタル測定

広告でメモ作り

体操

お茶いれ

11時30分

昼食

お昼寝ほか

14時15分

おやつ準備

おやつ時間

15時30分

自室にて
(お茶入れの時もある)

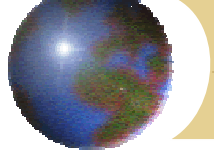
17時30分

夕食

帰宅

19時30分

就寝準備



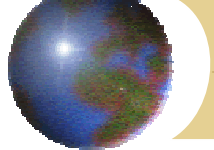
事例 2 YIさん (女性83歳)

●平成18年6月

■平行棒内歩行: 右傾斜 不安定

■HDS-R: 11/30点

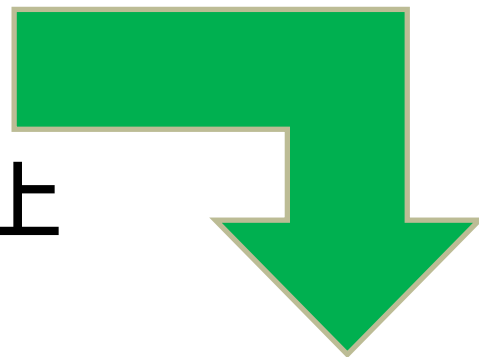
■独居 不可能



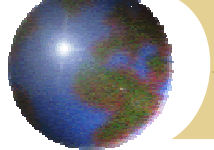
事例 2 YIさん (女性83歳)

●平成19年5月退所時

- 伝い歩き 自立
- 片手引き歩行 安定
- 会話も増え、記憶力向上
- HDS-R:21/30点

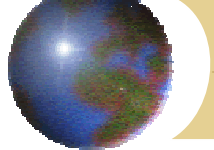


独居可能に!!!



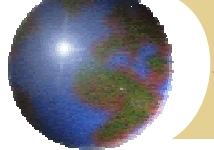
その他の事例

- ベッド生活を余儀なくされた方
 - 上肢の可動域向上による介護量軽減
 - 本人の発声発語増加による家族の喜び
- 字を書く事はもう無理と思っていた方
 - 暑中見舞いの葉書を書かれて古くからの友人に郵送し、返信をもらった時の本人の喜び



考察

- アメリカ合衆国では・・・
 - 充実した医療チームワークの働き
 - パーソン・センタード・ケアの実践
 - 横関係と縦関係のバランス
 - 専門職の技術と質の安定



リハビリテーションの今後

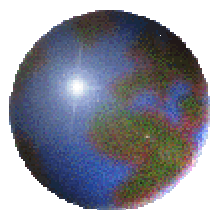
チームワークによる働き

↳ 利用者中心のケア

↳ 日常生活のケアの質の向上



クオリティ・オブ・ライフの向上



生活個別リハビリテーション

チームワークによるリハビリテーションの実施

西尾老人保健施設
入所リハビリテーション部